

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19057-1	中央公民館活動推進費	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財	会計 一般会計
	基本施策	01:生涯学習の推進	務	款 教育費
	施策の方向	01:だれもが参加できる機会づくり	科	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 公民館費	

② 目的・概要	対象	亀山市在住・在勤の18歳以上の市民
	目的・概要	市立中央公民館で、青少年研修センターを中心に中央文化講座、中央教養教室を開催するほか、各コミュニティを会場に出前文化講座、出前教室を開催し、市民各層の幅広く多様なニーズに対応した学習の機会と場づくりに努める。

		24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 補足	名称 中央講座 講座数	計画値		
		中央文化講座、中央教養講座、ばそこん講座含む	実績値	15	21
		単位	講座	講座	講座
	② 補足	名称 出前講座 講座数	計画値		
21地区のコミュニティを拠点に開催。出前文化講座、出前教室		実績値	43	43	42
	単位	講座	講座	講座	
① 補足	名称 公民館講座 年間受講者数	計画値			
		実績値	7,885	7,851	7,434
	単位	人	人	人	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					青少年研修センターを会場とした中央文化講座、中央教養講座、また21地区のコミュニティセンターを会場とした出前文化講座、出前教室など計42講座を開催。延べ7,434人が受講した。また、平成25年度の運営審議会で意見のあったことを踏まえ、若者講座を新たに行った。			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,110	
		事業費		14,429	12,939	一般職員人件費 ②	1,110	平均給与額×③
		国庫支出金				所要人員 ③	0.15	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他		790	862	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源		13,639	12,077				
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
	総人件費		①	1,110				
	総コスト		⑥	14,049				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	全体の受講者数の増加はないが、家庭教育に特化した講座の開設により、従来から公民館講座への参加が少なかった「子育て世代」の参加を促すことができた。また、受講生を中心として家庭教育強化に向けた講座の企画に向けた取組やサークルの立ち上げなどを、地域課題に対する人材発掘につながった。さらに、開設にあたっては、公民館が全庁的な協議を行い、類似する講座や教室の一元化を行なった。	総合判定
			<b>B</b> まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	「地域における学び」とは何かという視点で、公民館講座を考えて企画を進めるように図ってきたが、趣味娯楽と地域のニーズとは必ずしも一致しないことから、公民館が担うべき学びと地域が担うべき学びといったように主体を明確化してゆく必要がある。また、成果発表の場のあり方、成果の活用のあり方について地域との連携をさらに深めてゆく必要がある。
---------	----------	--

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	地域課題解決のための人材育成という視点から、学びの成果の循環のしくみの構築(生涯学習社会の実現)を、地域など学びの主体となる組織団体との連携をより一層強化する。
---------	----------	--

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 生涯学習室長 亀山 隆
--------------	---------	----------------------